

令和6年度
事業報告書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

社会福祉法人 慈 正 会

特別養護老人ホーム 楽洋の里

指定介護老人福祉施設

ショートステイ 楽洋

指定（介護予防）短期入所生活介護

楽洋デイサービスセンター

指定（介護予防）通所介護

ケアプランサービス 楽洋365

指定居宅介護支援

～ 目 次 ～

社会福祉法人 慈正会

1. 基本方針	1
2. 事業内容	1

特別養護老人ホーム 楽洋の里

1. 基本方針	3
2. 目標	3
3. 運営に当たっての重点項目	3
4. 事業数値目標	4
5. 環境美化及び設備整備	4
6. 防災計画	4
7. 職員の福利厚生	4
8. 職員の研修	4
9. 各委員会の充実	4
10. 施設外（オンライン）会議研修の参加状況	7
11. 施設入所者の利用者状況	7
12. 年齢別・性別の状況	8
13. 在所期間の状況	8
14. 要介護度の状況	8
15. 待機者の状況	8

ショートステイ 楽洋

1. 基本方針	9
2. 目標	9
3. 運営に当たっての重点項目	9
4. 事業数値目標	9
5. 短期入所者の利用状況	10

楽洋デイサービスセンター

1. 基本方針	11
2. 目標	11
3. 運営に当たっての重点項目	11
4. 事業数値目標	11
5. 部署会議の状況	12
6. 年間行事	12
7. 戸外活動・クラブ活動・少人数レクリエーション	12
6. 利用回数の状況	13

ケアプランサービス 楽洋 365

1. 基本方針	14
2. 目標	14
3. 運営に当たっての重点項目	14
4. 事業数値目標	14
5. 利用者数の状況	15

令和6年度 社会福祉法人 慈正会 事業報告

1. 基本方針

今後、生産年齢人口の減少をはじめとする本格的な人口減少社会の到来する中で、福祉・介護の分野における人材確保は重要な課題であるとし、介護サービス事業者における生産性の向上と働きやすい職場環境づくり、経営の見える化、福祉ニーズの複雑化、多様化、地域社会の変化が進んでおり、社会福祉法人を取り巻く環境は大きく変化しています。

また、コロナ過が長期化する中での物価高騰に加えて、度重なる大規模災害の発生、発生を踏まえた災害対応力の強化も求められ、社会福祉法人の負担は重くなるばかりです。

本年度は、様々な経営課題が生じている状況を踏まえ、これまで以上に地域における様々なニーズに積極的に応えていくには、時代に即した「持続可能な経営」に努めた。

2. 事業内容

(1) 理事会の開催状況

回数	決議日・開催日	同意・確認(人)		内 容
		理事	監事	
第1回	令和6年5月29日	6人	2人	決議事項 第1号議案 令和5年度 事業報告及び決算の承認について 第2号議案 給与規程の一部改正(案)について 第3号議案 理事長専決事項の報告について 第4号議案 定時評議員会の招集について 報告事項 第1号報告 令和5年度 経営分析参考指標(収支状況)について
第2回	令和6年12月19日	6人	2人	決議事項 第1号議案 理事長専決事項の報告について 報告事項 第1号報告 令和6年度 仮決算報告について
第3回	令和7年3月31日	6人	2人	決議事項 第1号議案 令和7年度 事業計画書(案)について 第2号議案 令和7年度 資金収支予算書(案)について 第3号議案 経理規程の一部改正(案)について 第4号議案 理事長専決事項の報告について 第5号議案 協力医療機関委託契約の件について 報告事項 第1号報告 令和6年度 決算予想について

(2) 監事会の開催状況

開催日	出席（人）	内 容
令和6年5月21日	2人	各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、以上の方法により当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について実施。 さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について実施。

(3) 内部経理監査の実施状況

実施日	内 容
令和6年10月31日	提出された令和6年度仮決算報告書及び関係帳票類の経理監査を実施 ① 資金収支計算書（第1号第1様式・第1号第4様式） ② 事業活動計算書（第2号第1様式・第2号第4様式） ③ 貸借対照表（第3号第1様式・第3号第4様式） ④ 財産目録（別紙4） ⑤ 附属明細表

(4) 評議員会の開催状況

決議日	同意（人）	内 容
令和6年6月13日	6人	決議事項 第1号議案 令和5年度決算承認（計算書類・財産目録の承認）について 報告事項 第1号報告 令和5年度事業報告について

3. 地域貢献事業の推進（社会貢献活動）

社会福祉法人は、民間社会福祉事業の主たる担い手として、その使命と役割を果たしていくことが要請されており、利用者に責任ある介護サービス事業を提供するとともに、法人の基本方針として社会への還元、地域への貢献に努めることとしている。既に実施している公益事業を含め、次により地域貢献に関する事業の取組みを行った。

- ① 「24時間365日認知症あんしん介護相談窓口」
- ② 利用者負担軽減額に関する取組み
- ③ 高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する取組み

令和6年度 特別養護老人ホーム 楽洋の里 事業報告

1. 基本方針

利用者の暮らしを支える中で、「限りある時間を限りなき光の中で」を合言葉に、利用者一人ひとりはもちろんのこと、地域全体の福祉レベル向上の為に、あらゆる努力を惜しまず、利用者の方々の笑顔を私たちの心の糧とし、サービスの質及び職員一人ひとりの介護技術の向上に努めることができた。

2. 目標

- 報告・連絡・相談を徹底し、多職種間で情報を共有し連携を図り、チームで利用者・家族を支援していくことができた。
- 「利用者本位」のサービス提供を目指し、職員の意識改革と資質の向上を図り、利用者を始め家族や関係者に対し、常に誠意をもって丁寧な接遇に努めた。
- 認知症の方々の理解を深め「笑顔で優しく丁寧な」関わりで支援していくことができた。
- 利用者個々の状態に応じた機能訓練を実地し、身体機能の維持・向上に努めた。
- 施設行事やレクリエーション及び面会支援を充実することができた。

3. 運営に当たっての重点項目

- 「業務持続計画」及び「感染症等対策等指針」のマニュアルの見直し、これらに基づく、災害や緊急時、感染症予防対策等に取り組み、いざという時に速やかに対応できるよう備えるとともに、研修や訓練等を実施することができた。
- 利用者の方々の臥位及び座位時の姿勢の調整を行い、関節の拘縮の進行予防及び誤嚥性肺炎の予防に努めた。
- 主治医との連携を図り、利用者の状態変化及び支援内容の変化がある場合は、家族へ随時連絡し情報を共有しながら共に支援に努めた。
- 歯科医師との連携を図り、利用者の口腔と歯の疾患状態及び支援内容を確実に行ない、食べる喜び楽しみを長く維持できるように努めた。
- 日々の生活の中で、利用者のカンファレンスを実地し「課題、ケアの方法及び統一、質の向上、事故防止等」全職員で検討することができた。
- 感染予防対策を十分に行いながら、行事やレクリエーションを計画し、充実した生活を送られるよう実施することができた。
- 業務優先ではなく、利用者ファーストで「訴え時には、一度しっかり立ち止まり」傾聴に努め、利用者との関わりを大切にすることができた。
- 看護師の指導の下、経管栄養・吸引の技術向上に努めた。
- 体位交換技術の向上、除圧・清拭・栄養等、総合的な面で支援し褥瘡発生者ゼロを目指したがゼロにはできなかった。
- 介護福祉士・介護支援専門員等を取得している職員は、それ以上の社会福祉士・精神保健福祉士等の取得を目標に持ち職員個々のレベルアップを図ることができた。
- 介護従事者の待遇改善の流れを受け止め、質の高い人材育成定着を図るべく、職場環境・処遇改善に努め、明るい職場作りに努めた。

4. 事業数値目標

- 1) 目標稼働率＝99%（年間延人数 10,840 名以上）実績稼働率＝99.61%（年間延人数 10,908 名）
- 2) 目標平均介護度＝4.5 実績平均介護度＝4.33

5. 環境美化及び設備整備

- 定期的に換気・加湿・適切な空調管理を行い、感染症拡大防止に努めた。

6. 防災計画

- 防災や非常事態発生に備えた自衛消防隊を再構築し、地元消防団と連携して利用者を安全に避難させる訓練等を行い、火災や地震等の災害時には迅速かつ的確に対応することができた。
- 不審者の侵入を未然に防ぐために年 1 回程度、警察の協力を得て、防犯訓練を実施し有事の際に的確な行動がとれるように努めた。

7. 職員の福利厚生

- 職員の要望を採り入れ福利厚生を充実させ、職員の勤労意欲の向上を図り、心身の健康を維持するように努めた。

8. 職員の研修

- 日頃の業務の中で、利用者を支援するに当たり、疑問に感じる事やわからない事は、先輩や各専門職へ尋ね常に学びの姿勢を持つよう努めた。
- 利用者及びその家族に満足と安心を与えることのできる適切な介護サービスを提供するために、知識・技術の向上及び利用者、同僚等の他者を理解して行動することのできる豊かな人格形成を目標として各種の研修を行うことができた。

9. 各委員会の充実

（1）連絡調整会議

開催日	内 容
4 月 25 日	各部署との連絡調整、給与改定、事業報告、決算報告、その他
5 月 27 日	各部署との連絡調整、介護職員処遇改善手当の支給、夏期賞与の支給、その他
6 月 25 日	各部署との連絡調整、市町民税の徴収、その他
7 月 24 日	各部署との連絡調整、避難訓練、その他
8 月 26 日	各部署との連絡調整、その他
9 月 25 日	各部署との連絡調整、インフルエンザ予防接種、その他
10 月 24 日	各部署との連絡調整、事務連絡、その他
11 月 25 日	各部署との連絡調整、年末調整、冬期賞与の支給、その他
12 月 25 日	各部署との連絡調整、事務連絡、その他
1 月 23 日	各部署との連絡調整、事業計画、事業報告、その他
2 月 26 日	各部署との連絡調整、各委員会の年間の反省及びメンバー選出、その他
3 月 25 日	各部署との連絡調整、収支報告、その他

(2) 全体会議

開催日	内 容
4 月 29 日	調整会議・部署会議・各委員会より決議事項報告、健康診断、給与改定、その他
5 月 30 日	調整会議・部署会議・各委員会より決議事項報告、介護職員処遇改善加算金、その他
6 月 28 日	調整会議・部署会議・各委員会より決議事項報告、住民税改定、その他
7 月 29 日	調整会議・部署会議・各委員会より決議事項報告、その他
8 月 28 日	調整会議・部署会議・各委員会より決議事項報告、その他
9 月 30 日	調整会議・部署会議・各委員会より決議事項報告、その他
10 月 28 日	調整会議・部署会議・各委員会より決議事項報告、その他
11 月 28 日	調整会議・部署会議・各委員会より決議事項報告、年末調整、その他
12 月 26 日	調整会議・部署会議・各委員会より決議事項報告、その他
1 月 28 日	調整会議・部署会議・各委員会より決議事項報告、その他
2 月 27 日	調整会議・部署会議・各委員会より決議事項報告、各委員会の年間の反省及びメンバー選出、その他
3 月 27 日	調整会議・部署会議・各委員会より決議事項報告、その他

(3) 部署会議（特養部門）

開催日	4/17・5/7・6/3・7/8・8/8・9/12・10/14・11/12・12/10・1/15・2/13・3/19
内 容	各委員会より決議事項報告、リハビリ会議・原案会議、入所者処遇、業務内容検討、各行事の計画及び反省、その他

(4) 部署会議（栄養部門）

開催日	4/12・5/16・6/20・7/7・8/24・9/16・10/22・11/10・12/23・1/10・2/17・3/21
内 容	業務内容について、行事食等の立案について、事業計画について、その他

(5) 身体拘束廃止（虐待防止）検討委員会

開催日	4/17・5/7・6/3・7/8・8/8・9/12・10/14・11/12・12/10・1/15・2/13・3/19
内 容	身体拘束を要する利用者の有無の確認、変化の著しい利用者の報告、勉強会の開催、年間予定、その他

(6) 事故対策委員会

開催日	4/25・5/23・6/25・7/25・8/24・9/25・10/25・11/25・12/25・1/25・2/25・3/25
内 容	事故に対する適切な対応の確保や再発防止策の検討、勉強会の開催、年間予定、その他

(7) 衛生管理（感染・褥瘡・喀痰・経管）委員会

開催日	4/29・5/28・6/28・7/29・8/28・9/30・10/28・11/28・12/26・1/28・2/27・3/27
内 容	施設内外感染や褥瘡に対する予防や改善の検討、勉強会の開催、年間予定、その他

(8) 看取り介護（重度化対応対策）委員会

開催日	4/17・5/7・6/3・7/8・8/8・9/12・10/14・11/12・12/10・1/15・2/13・3/19
内 容	看取り介護を要する利用者の有無の確認、重度化を要する利用者の有無の確認及び主治医との調整、変化の著しい利用者の報告、その他

(9) 入所判定委員会

開催日	4/25・5/27・6/25・7/24・8/26・9/25・10/24・11/25・12/25・1/23・2/26・3/25
内 容	施設に入所する必要性の高いと認められる利用者の入所順位の決定調整、その他

(10) 安全対策委員会

開催日	4/29・5/28・6/27・7/29・8/28・9/30・10/28・11/28・12/26・1/28・2/27・3/27
内 容	避難訓練の計画及び実施、施設内外の安全対策の調整、勉強会の開催、その他

(11) 施設内研修委員会

開催日	講 師	内 容
4 月 29 日	平井 博英	感染症・自然災害発生時の業務継続計画について
5 月 30 日	濱口 智子	食中毒の発生と感染予防法について
6 月 28 日	徳本百合美	褥瘡及び喀痰吸引等に関する研修
7 月 29 日	中西 叶子	虐待の発生又はその再発防止に関する研修
8 月 28 日	田中 誠	認知症及び認知症ケアに関する研修
9 月 30 日	松尾 佑也	避難訓練及び消火訓練について
10 月 28 日	徳本百合美	感染症の発生予防及びまん延防止に関する研修
11 月 28 日	勝木 望	事故の発生予防又は、その再発防止に関する研修
12 月 26 日	渡邊三枝子	倫理及び法令遵守と各種ハラスメントについて
1 月 28 日	中西 叶子	利用者の人権の擁護・虐待防止等に関する研修
2 月 27 日	岡本 ルミ	看取り介護に関する研修
3 月 27 日	平井 博英	自然災害時の避難訓練、非常用発電機についての研修

(12) 給食委員会

開催日	4/29・5/28・6/28・7/29・8/28・9/30・10/28・11/28・12/26・1/28・2/27・3/28
内 容	行事食の提案、献立の検討、調理実習の計画、その他

(12) レクリエーション委員会

開催日	4/10・5/13・6/3・7/5・8/2・9/4・10/11・11/9・12/6・1/10・2/7・3/4
内 容	行事計画、よりみち新聞の作成・編集、その他

(13) 業務継続（BCP）委員会

開催日	4/29・5/24・6/10・9/30・12/19・3/27
内 容	BCPの概念や必要性、感染症に関する情報の説明及び共有 訓練（シュミレーション）の実施及び検証・見直し、理事会への報告

(14) 新人研修

開催日	講 師	内 容
5 月 30 日	宮崎 孝幸	オリエンテーション、看護・介護について、緊急時の対応、接遇について
6 月 19 日	宮崎 孝幸	オムツ交換、体位交換、更衣介助について
6 月 23 日	宮崎 孝幸	経管栄養の実施及び口腔内吸引について
7 月 25 日	宮崎 孝幸	認知症について
8 月 8 日	宮崎 孝幸	食事形態及び介助方法について
8 月 15 日	宮崎 孝幸	介護現場における事故防止対策について
8 月 30 日	宮崎 孝幸	倫理及び法令遵守について
9 月 7 日	宮崎 孝幸	感染予防について

10. 施設外（オンライン）研修の参加状況

開催日	参加者	内 容
5 月 15 日	渡邊三枝子	熊本県老人福祉施設協議会総会
5 月 28 日	平井新一郎	社会福祉法人経営者協議会 経営研修会
7 月 8 日	田中 誠	社会福祉施設・事業所職員向け国内研修（高齢者介護）
7 月 8 日	平井新一郎	社会福祉法人役員向け会計研修会
7 月 30 日	平井 博英	天草地区特別養護老人ホーム連絡協議会
10 月 2 日	平井 博英	社会福祉法人労務研修会（オンライン）
10 月 23 日	平井 博英	熊本県老人福祉施設 L I F E 研修会
10 月 24 日	中西 叶子	天草地区特別養護老人ホーム連絡協議会 研修会
12 月 12 日	渡邊三枝子	熊本県老人福祉施設協議会総会
1 月 28 日	平井 博英	社会福祉法人会計（決算）研修会
2 月 20 日	平井 博英	介護現場の生産性向上に向けた伴走支援事例発表及び事業所交流会
3 月 12 日	渡邊三枝子	熊本県老人福祉施設協議会総会

11. 施設入所者の利用者状況

区分 月	初日在籍 利用者数	利用延べ日数	入院・外泊 空 所 日 数	新規利用者				退所者		
				在宅から	他施設から	病院から	措置入所	医療機関入院	他施設へ転出	死亡
4 月	30 人	900 日	0 日	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
5 月	30 人	930 日	0 日	0 人	0 人	1 人	0 人	1 人	0 人	0 人
6 月	30 人	895 日	5 日	0 人	2 人	0 人	0 人	0 人	0 人	3 人
7 月	29 人	927 日	3 日	0 人	1 人	0 人	0 人	0 人	0 人	1 人
8 月	30 人	930 日	0 日	0 人	0 人	1 人	0 人	0 人	0 人	0 人
9 月	30 人	887 日	13 日	0 人	1 人	1 人	0 人	1 人	0 人	1 人
10 月	30 人	928 日	2 日	0 人	1 人	1 人	0 人	0 人	0 人	2 人
11 月	30 人	892 日	8 日	3 人	1 人	0 人	0 人	1 人	0 人	3 人
12 月	30 人	930 日	0 日	1 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	1 人
1 月	30 人	930 日	0 日	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
2 月	30 人	837 日	3 日	1 人	0 人	1 人	0 人	0 人	0 人	2 人
3 月	30 人	922 日	8 日	0 人	1 人	0 人	0 人	0 人	0 人	2 人
計	360 人	10,908 日	42 日	5 人	7 人	5 人	0 人	3 人	0 人	15 人

入所定員 30 人 × 365 日 = 10,950 日（年間利用延べ日数） 10,908 日 ÷ 10,950 日 = 99.61%

（令和 5 年度稼働率 = 99.83%）（令和 4 年度稼働率 = 99.61%）（令和 3 年度稼働率 = 99.83%）（令和 2 年度稼働率 = 101.06%）

入所者 17 名（男性 = 4 名、女性 = 13 名）（町内 = 16 名、町外 = 1 名）退所 18 名（男性 = 3 名、女性 = 15 名）（町内 = 16 名、町外 = 2 名）

12. 年齢別・性別の状況

令和 7 年 3 月 31 日現在

	70～75	76～79	80～85	86～89	90～95	96～100	101～	計	平均年齢
男性	0 人	0 人	2 人	2 人	2 人	0 人	0 人	6 人	85.8 歳
女性	1 人	0 人	3 人	6 人	11 人	2 人	0 人	23 人	89.6 歳
計	1 人	0 人	5 人	8 人	13 人	2 人	0 人	29 人	88.9 歳
男性の最高年齢：90 歳、最低年齢：80 歳 女性の最高年齢：97 歳、最低年齢：73 歳 （令和 5 年度平均年齢＝男性 86.2 歳、女性 91.5 歳）（令和 4 年度平均年齢＝男性 86.0 歳、女性 90.5 歳） （令和 3 年度平均年齢＝男性 85.5 歳、女性 91.2 歳）（令和 2 年度平均年齢＝男性 87.5 歳、女性 87.5 歳）									

13. 在所期間の状況

令和 7 年 3 月 31 日現在

	1 年未満	1 年以上	3 年以上	5 年以上	10 年以上	計	平均在所期間
男性	3 人	0 人	2 人	1 人	0 人	6 人	2 年 06 ヶ月
女性	10 人	7 人	2 人	4 人	0 人	23 人	2 年 04 ヶ月
計	13 人	7 人	4 人	5 人	0 人	29 人	2 年 04 ヶ月
（令和 5 年度平均在所期間＝男性 2.03 年、女性 2.08 年）（令和 4 年度平均在所期間＝男性 2.03 年、女性 3.07 年） （令和 3 年度平均在所期間＝男性 1.04 年、女性 2.11 年）（令和 2 年度平均在所期間＝男性 2.02 年、女性 3.08 年）							

14. 要介護度の状況

令和 7 年 3 月 31 日現在

	要支援	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	年間平均介護度
元年	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	1 人 (1 人)	15 人 (2 人)	14 人 (5 人)	4.41
2 年	0 人 (0 人)	1 人 (1 人)	0 人 (0 人)	2 人 (1 人)	14 人 (3 人)	14 人 (0 人)	4.29
3 年	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	5 人 (4 人)	13 人 (6 人)	12 人 (2 人)	4.23
4 年	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	4 人 (3 人)	13 人 (3 人)	13 人 (3 人)	4.30
5 年	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	2 人 (2 人)	15 人 (4 人)	13 人 (2 人)	4.36
6 年	0 人 (0 人)	1 人 (1 人)	2 人 (2 人)	6 人 (6 人)	11 人 (5 人)	9 人 (2 人)	3.86

() は、年度に新たに入所した者の数

15. 待機者の状況

◎ 待 機 者＝（町内 15 名、町外 4 名、県外 1 名）20 名

令和6年度 ショートステイ楽洋 事業報告

1. 基本方針

少子高齢化に伴い、単身世帯や夫婦のみの世帯の増加、家族形態の変化や地域等の繋がり希薄化など様々な課題が生じている。その中で、利用者が地域や自宅でそれまでの日常生活を続けることができるよう、安心・安全な場所を提供すると共に、心身機能の維持回復や孤立感を解消できるような支援の取組を行う。また、利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図れるサービスの提供を展開していくことに努めた。

2. 目標

- 自己決定を尊重し、自立支援及び利用者主体の援助を行い、可能な生活活動を活用することで、心身機能の維持を図ると共に在宅生活の継続ができるような支援を目指すよう努めた。
- 感染症対策を行い、利用者及び職員共に感染を防止することに努めた。
- 家庭での生活の様子及び居宅サービス利用時の生活やA D Lの状態の情報収集と周知を行い、機能維持及び生活の質の向上に努めた。
- 新規利用者の開拓に努めている。

3. 運営に当たっての重点項目

- 「業務持続計画」及び「感染症等対策等指針」のマニュアルの見直し、これらに基づく、災害や緊急時、感染症予防対策等に取り組み、いざという時に速やかに対応できるよう備えるとともに研修や訓練等を実施し、より実用的なマニュアルとなるよう取り組みを行っている。
- 在宅生活を継続していける為にも、家族の介護負担を軽減しスムーズな利用が可能となるよう受入体制を整備している。
- サービスが長期にわたる場合、身体機能等が低下することがないように利用者の状況に応じたサービスを提供している。
- 提供するサービス内容は、個別介護計画書を作成し事前の意向聴取やサービス担当者会議にて、利用者・家族の同意を得た上で、居宅介護支援事業者・医療機関や各関係機関との連絡を密にし、利用者・家族にとって最適なサービス提供となるように努めた。
- サービス利用中に病状の急変や事故が発生した場合は、速やかに家族及び居宅介護支援事業者等に報告し適切な措置を講じる。また、必要に応じて協力医療機関と連携を行うことができた。
- 同一事業所内でサービスを提供している利用者は、事業所間の情報共有に努めた。

4. 事業数値目標

- 1) 目標稼働率＝95.0%（年間延日数 346 日以上）
実績稼働率＝94.5%（年間延日数 345 日）
- 2) 目標平均介護度＝2.0
実績平均介護度＝2.4

5. 短期入所者の利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
自立支援	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援1	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援2	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護1	人数	0	0	1	1	0	3	3	2	1	0	1	3	15	1.3
	日数	0	0	2	4	0	9	8	10	9	0	4	8	54	4.5
要介護2	人数	3	2	2	3	3	3	3	2	4	4	2	3	34	2.8
	日数	14	9	8	7	9	9	10	9	18	19	11	18	141	11.8
要介護3	人数	0	0	1	0	0	0	0	1	2	2	1	2	9	0.8
	日数	0	0	13	0	0	0	0	2	6	7	13	8	49	4.1
要介護4	人数	0	1	1	2	2	1	2	2	2	1	1	0	15	1.3
	日数	0	3	4	23	19	14	16	7	8	3	2	0	99	8.3
要介護5	人数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
	日数	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.2
登 録 数		3	3	5	7	5	7	8	7	9	7	5	8	74	6.2
延 日 数		14	12	27	36	28	32	34	28	41	29	30	34	345	28.8
営 業 日 数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
稼 働 率		46.7%	38.7%	90.0%	116.1%	90.3%	106.7%	109.7%	93.3%	132.3%	93.5%	107.1%	109.7%	94.5%	
5 年度	延人数	11	9	11	9	7	8	11	8	8	7	1	5	95	7.9
	延日数	41	56	45	36	32	29	42	36	33	24	2	19	395	32.9
4 年度	延人数	5	3	8	9	11	10	9	10	8	8	7	8	96	8.0
	延日数	27	33	35	30	51	50	39	44	42	52	30	34	467	38.9
3 年度	延人数	6	5	9	10	6	7	6	7	5	6	6	7	80	6.7
	延日数	16	15	24	40	33	36	33	51	25	33	30	36	372	31.1
2 年度	延人数	6	8	6	8	6	9	4	6	7	8	6	6	80	6.6
	延日数	28	54	39	45	35	31	12	22	32	41	40	27	406	33.8
元年度	延人数	6	6	9	9	8	7	7	6	9	7	7	8	92	7.6
	延日数	35	48	34	46	48	48	48	37	47	36	38	37	502	41.8
令和5年度稼働率=107.9%（利用延日数=366日）令和4年度稼働率=127.9%（利用延日数=467日） 令和3年度稼働率=101.9%（利用延日数=372日）令和2年度稼働率=111.2%（利用延日数=406日）															

令和6年度 楽洋デイサービスセンター 事業報告

1. 基本方針

要介護者、要支援者、事業対象者の個性を踏まえて、利用者それぞれの自立支援に向けて、残存機能を活かしながら、生きがいを感じることができるよう、入浴・排せつ・食事の介助、その他の日常生活上にわたる支援及び日常生活動作訓練を行うことを目的とする。また、地域の関係機関との連携を図りながら、総合的なサービスの提供を行うことができた。

2. 目標

- 全職員が利用者のADLやニーズをしっかりと把握し、同じ意識のもとサービスを提供することで、サービスの質を向上させスムーズな業務遂行ができるよう努めた。
- 自然人口減等により目標の1日平均利用者数15名以上を維持はできなかった。
- 新規の利用者収集に向け、日頃から地域住民にも目を配り、声掛け等に努め新規取得に繋がるようにする。また、他事業所と連携に努め急な利用にも対応できるよう利用調整と見直しを随時行った。
- 各利用者の病気・疾患を把握し、身体・認知機能の状態に応じて、作業活動・機能訓練を実施し、身体機能の維持及び認知機能低下防止に努めた。

3. 運営に当たっての重点項目

- 「業務持続計画」及び「感染症等対策等指針」のマニュアルの見直し、これらに基づく、災害や緊急時、感染症予防対策等に取り組み、いざという時に速やかに対応できるよう備えるとともに、研修や訓練等を実施した。
- 利用者の心身状態をしっかりと把握し、多職種協働のもと、利用者個々の状態に応じたケアを実践することで、今以上の豊かな生活を送ることができるよう努めた。
- 業務上での優先順位を考え、目配り・気配りを行いながら、各職員の連携を図り事故に繋がらないように努めた。
- 家族との情報収集、送迎時の状態観察を行い、感染症拡大の予防に努めると共に協力を得る。
- 内外部の研修などに参加し知識と技術の向上習得し、質の良いサービスの提供を行った。
- 利用者及び家族の各種相談及び内容状況に応じて担当ケアマネージャーと連絡調整を行い利用者の在宅生活を支えるとともに、家族の介護負担の軽減を図ることができた。
- 各利用者の目標に合わせた個別機能訓練の内容を各職員が把握し実施することで身体、認知機能の維持、向上を図り安全な在宅生活を送れるように努めた。
- 利用者が楽しみにしているレクリエーションに対しては、内容等を見直し楽しい時間となるよう努めた。

4. 事業数値目標

- 1) 目標稼働率＝77.0%（年間延人数 5,600 名以上）
実績稼働率＝64.5%（年間延人数 4,699 人、1 日平均）
- 2) 目標平均介護度＝2.3 実績平均介護度＝1.8

5. 部署会議の状況

開催日	4/11・5/16・6/18・7/15・8/7・9/16・10/24・11/19・12/9・1/16・2/17・3/5
内 容	各委員会より決議事項報告、リハビリ会議、ケアカンファレンス、業務内容検討、各行事の計画及び反省、その他

6. 年間行事

月	主 な 年 間 行 事	月	主 な 年 間 行 事
4 月	花見、よもぎ饅頭作り	10 月	作品作り
5 月	ミニ運動会、母の日、節句	11 月	干し柿作り
6 月	七夕飾り作り、父の日	12 月	ミニクリスマス会、冬至、忘年会、餅つき
7 月	七夕	1 月	新年会、新春福笑い
8 月	お盆、団子作り	2 月	節分、バレンタインデーのチョコ作り
9 月	敬老会、彼岸饅頭作り	3 月	雛祭り、ホワイトデーのクッキー作り

※ 誕生会、ミニ誕生会は毎月実施（利用者主体、参加型）

※ 交流会は、毎月実施（地元保育園児や地元ボランティア団体）

7. 戸外活動・クラブ活動・少人数レクリエーション

月	主な戸外活動予定	月	主な戸外活動予定
4 月	花見、よもぎつみ	9 月	かき氷作り
5 月	散歩、つつじ見学	10 月	散歩
6 月	屋外でのレクリエーション	1 月	ケーキ作り・手入れ
7 月	かき氷作り	2 月	花植え
8 月	かき氷作り	3 月	花の手入れ

※ 個別グループ活動の充実

※ 料理教室・おやつ作り（毎月）

※ 童謡会（地元ボランティアによる）毎週金曜日

※ 少人数レクリエーション（毎日実施） カルタ、トランプ、囲碁、パズル、頭の体操

8. 利用回数の状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
事業対象者	6年度	35	45	44	32	26	25	26	27	31	34	32	29	386	32.2
	5年度	59	52	42	42	37	52	53	43	31	27	17	27	482	40.1
	4年度	60	8	54	55	46	65	65	53	52	48	61	62	629	52.4
	3年度	48	46	49	45	35	57	57	55	63	61	55	52	623	51.9
要介護1	6年度	134	128	130	152	145	130	137	105	83	65	46	63	1,318	109.8
	5年度	149	165	135	149	114	129	149	133	150	131	82	142	1,628	135.7
	4年度	180	18	163	174	153	153	140	173	151	117	148	162	1,732	144.3
	3年度	95	97	120	134	99	138	162	143	156	143	163	199	1,649	137.4
要介護2	6年度	127	141	124	118	114	126	128	131	141	126	141	132	1,549	129.1
	5年度	113	103	116	122	140	157	130	127	111	89	68	106	1,382	115.2
	4年度	56	7	41	49	61	91	84	88	104	88	88	112	869	72.4
	3年度	140	142	134	151	145	138	99	91	121	72	44	50	1,327	110.6
要介護3	6年度	54	53	41	3	8	8	9	34	34	34	19	19	316	26.3
	5年度	115	92	89	126	84	90	76	97	110	82	47	53	1,061	88.4
	4年度	148	19	129	128	126	137	142	138	136	117	112	94	1,426	118.8
	3年度	150	144	127	157	153	161	161	140	144	85	93	136	1,651	137.6
要介護4	6年度	91	107	97	98	86	88	95	95	95	91	90	97	1,130	94.2
	5年度	76	90	106	73	87	89	93	93	89	105	62	96	1,059	88.3
	4年度	77	5	43	46	36	41	47	48	35	47	58	80	563	46.9
	3年度	69	50	45	41	33	16	29	20	31	60	55	59	508	42.3
要介護5	6年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
延人数	6年度	441	474	436	403	379	377	395	392	384	350	328	340	4,699	391.6
	5年度	512	502	488	512	462	517	501	493	491	434	276	424	5,612	467.6
	4年度	521	57	430	452	422	487	478	500	478	417	467	510	5,219	434.9
	3年度	502	479	475	528	465	510	508	449	515	421	410	496	5,758	479.8
開所日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	28	31	364	
平均利用者	6年度	14.6	15.1	14.2	12.9	12.2	12.5	12.5	12.8	12.2	11.2	11.1	10.7	152.1	12.7
	5年度	17.0	16.1	16.2	16.5	14.9	17.2	16.1	16.4	15.8	14.4	12.5	13.6	186.7	15.6
	4年度	17.2	14.0	14.2	14.5	13.5	16.7	15.3	16.6	15.3	13.8	16.3	16.0	183.4	15.3
	3年度	16.7	15.5	15.8	17.0	15.0	17.0	16.4	15.0	16.6	14.0	14.6	16.0	189.7	15.8
	2年度	18.8	19.0	17.8	17.7	16.9	16.5	18.0	17.6	18.5	15.8	17.2	17.0	210.8	17.5
	元年度	14.5	13.5	13.2	14.4	14.3	14.8	16.5	17.0	16.5	16.3	17.6	17.9	186.3	15.5

令和6年度 ケアプランサービス楽洋365 事業報告

1. 基本方針

介護保険の基本理念である「高齢者の自己決定権の尊厳」「自分らしい生活の継続」及び「自立支援」を基本とし、要介護状態又は要支援状態にある高齢者に対し、適正な居宅介護支援を提供する。また、介護保険法令及びその他の法令に対しても、法令遵守が確実に行われていることを常に確認しながら、在宅での生活が継続できるよう支援していくことができた。

2. 目標

- 介護報酬改定の内容をしっかりと把握し、業務に支障が無いよう努めた。
- 研修会へ積極的に参加し、自己研磨に努め、業務に還元できるよう努めた。また、新しい情報や知識をしっかりと理解し必要な情報を活用し、今後も適切かつ有効に行うよう努める。
- 医師や病院連携室等への情報提供や情報収集を行い、円滑に在宅生活に復帰できるよう支援する。また、主治医との連携を行い、適切なサービスが提供できるよう努めた。
- 長期入院者の増加等で、月担当 30 件以上の目標には届かなかったが、医療機関や地域包括支援センター、介護サービス事業者等から信頼を得ることで、新規利用者の取得に繋げ安定した事業所の運営を行う。
- 要介護者等の尊厳を保持しながら、利用者の同意のもと心身の状況に応じ、適切なサービスを利用することができるよう、地域包括支援センターやサービス提供を行うもの等との連携・調整などを行い、利用者だけでなくその家族も含めての「自立とQOLの向上」を目指した。

3. 運営に当たっての重点項目

- 「業務持続計画」及び「感染症等対策等指針」のマニュアルの見直し、これらに基づく、災害や緊急時、感染症予防対策等に取り組み、いざという時に速やかに対応できるよう備えるとともに、研修や訓練等を行っている。
- 利用者及び介護者の思いをしっかりと把握し、適切な助言・フォーマル・インフォーマルサービスを活用し、自己実現へ向けた取組みが実行できるよう支援に努めた。
- 各家庭の情報収集をし、関係事業所と情報共有することで、随時適切なサービスの見直しや助言を行うことができた。
- 関係各所との業務を円滑に進めることができるような関係構築を継続する。また、新規利用者獲得にもつながる情報収取も継続的に実施することができた。

4. 事業数値目標（1 ヶ月当たりの利用定員 35 名）予防・総合事業の利用 1 名＝0.5 人

- 1) 目標稼働率＝85.0%（年間延件数 357 件以上）（予防・総合事業委託を含む）
- 実績稼働率＝66.4%（年間延件数 279 件）（予防・総合事業委託を含む）

5. 部署会議の状況

開催日	4/25・5/27・6/25・7/24・8/26・9/25・10/24・11/25・12/25・1/24・2/26・3/26
内 容	決議事項報告、ケアカンファレンス、業務内容検討、計画及び反省、その他

6. 利用者数の状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
事業対象者	6年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援1	6年度	0	2	2	0	0	0	1	1	1	2	2	1	12	1.0
	5年度	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0.3
	4年度	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	13	1.1
要支援2	6年度	5	5	6	5	5	5	4	4	5	3	3	3	53	4.4
	5年度	7	6	6	5	6	6	6	7	5	5	5	5	69	5.8
	4年度	7	6	7	4	4	6	6	5	7	7	7	7	73	6.1
実績件数	6年度	5	7	8	5	5	5	5	5	6	5	5	4	65	5.4
	5年度	7	6	7	6	6	7	6	7	5	5	5	5	72	6.0
	4年度	8	7	8	5	5	7	7	6	8	8	8	9	86	7.2
要介護1	6年度	7	7	7	7	8	8	7	6	7	4	5	5	78	6.5
	5年度	12	11	12	11	9	8	9	9	10	9	7	8	115	9.6
	4年度	14	13	14	14	12	12	10	11	9	9	9	11	138	11.5
要介護2	6年度	9	8	7	7	5	6	7	6	6	7	8	8	84	7.0
	5年度	8	7	7	7	10	11	10	8	6	6	7	8	95	7.9
	4年度	6	5	6	7	10	11	10	9	12	10	9	10	105	8.8
要介護3	6年度	5	5	5	4	2	1	1	3	3	4	3	4	40	3.3
	5年度	6	5	6	7	7	7	7	7	8	7	7	5	79	6.6
	4年度	8	7	8	6	6	7	7	7	7	7	6	6	82	6.8
要介護4	6年度	4	4	3	5	4	5	4	4	3	3	3	3	45	3.8
	5年度	3	5	5	3	2	2	2	2	3	4	4	5	40	3.3
	4年度	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	3	18	1.5
要介護5	6年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3	0.3
	4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
実績件数	6年度	25	24	22	23	19	20	19	19	19	18	19	20	247	20.6
	5年度	29	28	30	28	28	28	28	26	28	27	26	26	332	27.7
	4年度	29	26	29	28	29	31	28	29	30	28	26	30	343	28.6
総件数	6年度	27.5	27.5	26.0	25.5	21.5	22.5	21.5	21.5	22.0	20.5	21.5	22.0	279	23.2
	5年度	32.5	31.0	33.5	31.0	31.0	31.5	31.0	29.5	30.5	29.5	28.5	28.5	368	30.6
	4年度	33.0	29.5	33.0	30.5	31.5	34.5	31.5	32.0	34.0	32.0	30.0	34.5	386	32.1
	3年度	30.5	29.0	28.5	28.5	30.0	32.0	32.0	31.0	32.0	31.0	31.5	34.5	370	30.8
	2年度	31.0	31.0	34.5	33.0	32.5	32.5	32.5	32.5	34.5	33.0	33.5	33.5	393	32.7